



クラスだより



あさひくみ

暑い日が続きますが、毎日水遊びを楽しむあさひ組の子ども達です。

どの子も自分のペースでこの夏を存分に楽しんでいます。

お友達にも意識が向きはじめています。注意深く見守り、友達との関係性も深め、安心・安全に過ごしていきます。

今月も水遊びを楽しみつつ、音のでる玩具に触れ、曲に合わせて楽器を振ってみたり、身体を動かしてみたりして、室内でも十分に遊び込んでいきます。

最近、自分でしたい！という意欲も伝わってきます。応答的関わりと共感の中、やりたい気持ちに寄り添い、出来る事を増やし、一緒に手をたたいて喜び合っていこうと思います。



ひかりくみ

まだまだ暑い日が続いていますが、子どもたちは元気に過ごしています。今年の夏はバケツやゾウのジョウロ等のおもちゃだけでなく、冷たい氷や石鹼、水風船を取り入れて、様々な感触遊びができました。また、パプリカやズッキーニをタライに入れて水で洗ったり、触れて感触を楽しんだりもしました。子どもたちは興味津々で怖がること無く、触れていましたよ。これからも色々な野菜に触れ、引き続き食育や水遊びをしていきたいです。

暑さが和らいできたら園庭に出て、築山を登り降りし、子どもたちが思いきり自由に挑戦したり楽しんだりしながら足腰が強くなり丈夫になるような遊びをしていきたいと思っています。引き続き水分補給をこまめに取りながら元気に過ごしていきたいです。





にじくみ

水遊びを引き続き行い、氷を使ったり、フィンガーペインティングをしたり、寒天遊び、どろんこ遊びをしたりと、感触遊びもします。触り心地、形や色の変化を知ったり、発見したり子ども達の気付きを大切に、一緒に楽しめます。

暑さが少し落ち着いてきましたら戸外に出て築山、ジャングラミングに挑戦。子どもたちが好きな追いかっこ等で走り、元気いっぱい過ごしていこうと考えています。

生活の流れが分かりお手伝いをしたり、「大丈夫？」と声をかけてくれたり、おもちゃをお友達と一緒に片付けたりと関わる姿が増えてきました。自ら考え関わっていく姿を大切に過ごしていこうと思います。



にじくみ

水遊びでは、はじめ水鉄砲や人形すくいのポイの使い方に苦戦していた子どもたちも、回数を重ねるうちに、少しずつコツをつかみ、上手に遊べるようになってきました。水がかかるところをおそれず、全身でダイナミックに遊ぶ姿もありました。また、水風船を取り入れると、水の上に浮かべてみたり、両手でにぎって感触を楽しんだりと楽しんでいましたよ。割れた時には、驚きの表情を見せたり、興味津々で遊んだりする様子も見られ、とても微笑ましかったです。今後も引き続き、感触遊びの一環として、氷や寒天なども取り入れながら、子どもたちが様々な感触を楽しむ経験をしていきたいと思っています。

まだまだ暑い日が続きますが、涼しさを感じられるようになったら、戸外に出てかけっこなどを体を動かす遊び、しっぽ取り、椅子取りゲームといった、簡単なルールのある集団遊びにも取り組み、友だちと関わる楽しさを感じられるようにしていきたいです。

